

# 大人の知らない子供のネット脅威

現在、携帯電話は、パソコン以上に利用されている情報通信機器となりました。しかし、携帯電話の利用方法が大人と子どもでは異なり、その利用実態は十分に把握されていません。さらに、ネット上には、さまざまな悪意を持った者が多数おり、情報弱者である子どもたちをネット被害から守ることは社会的に急務であります。

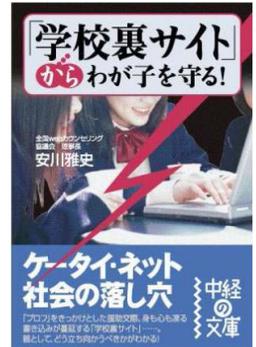
本セミナーでは、子どもを取り巻く「ネット環境・ネット上のトラブル」の実態を知り、その上で携帯電話やインターネットに関する正しい知識や「ネットいじめ・不登校・ひきこもり等、問題行動を起こす子どもの具体的対処法」を学ぶことで、子どもたちの健全な育成と安心して生活ができる社会作りに少しでも役立つことを目的に開催します。

## ■ 講演内容： 「大人の知らないネットいじめとその対処法」、「問題行動を起こす子どもの具体的対処法」

- ・子ども達を取り巻くネット環境の現状とネットいじめの実態  
(チェーンメール・プロフ・学校裏サイトなどの具体例を紹介)
- ・学校や家庭で見せるSOSのサインと大人が知っておくべき対処法
- ・学校裏サイトの検索方法や削除依頼方法などの情報提供
- ・実習：持参の携帯電話からインターネットへ接続します

※会場参加者には多数の資料の他、講師執筆の右書籍を配布します

## ■ 共 催： 全国webカウンセリング協議会



講師：  
安川 雅史 氏

全国webカウンセリング協議会の理事長、第一高等学院統括カウンセラー、ウィザズ高等学校・ウィザズナビ高等学校統括カウンセラーとして全国各地でカウンセリング講座を開催。理事長を務めるNPOでは、年間3,000件以上の相談があり、ほとんどすべてのケースを解決に導いている。講座では、ネットいじめ・いじめ・不登校・ひきこもり問題に本格的に取り組み、小学校・中学校・高校・適応指導教室・就労支援施設・教育委員会・警察・病院関係・保護者を中心に、毎回予約で満席の状態。年間150会場、延べ年間受講者数も2万人を超える。講師の最近の主な活動内容は以下の通り。

2008年3月 内閣府「ユースアドバイザー養成プログラム」(若者支援体制の確立)テキスト作成委員

2008年4月 文部科学省「子どもを守り育てる有識者会議」にて意見発表

2008年4月 衆議院議「青少年に関する特別委員会」にて意見陳述

2008年6月 平成20年度文部科学省委託「青少年を取り巻く有害環境対策の推進」事業第1回企画委員  
など多方面に渡り活動をしている。

開催日時	2008年10月21日(火)15:00-17:30(受付開始14:30-)
参加費	霞が関ナレッジスクエア会員:500円/Web会員・一般:1,000円
定員	会場受講:70名 インターネット受講100名まで-(Web会員/無料)
対象	教育関係者、人権擁護関係者、警察関係者、保護者、一般
開催場所	[霞が関ナレッジスクエア] 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階 ・銀座線 虎ノ門駅 11番出口より徒歩3分 ・丸の内線 国会議事堂前駅 4番出口より徒歩6分
申込方法	Webサイトで、お申込みを受け付けています。 *お申込みには「霞が関ナレッジポータル」無料Web会員への登録が必要になります。 <a href="http://www.kk2.ne.jp/">http://www.kk2.ne.jp/</a> ※申込締切 :10月16日(木)会場/インターネットライブ参加
問合せ先	財団法人高度映像情報センター(AVCC) 霞が関ナレッジスクエア 事務局担当 丸山・郡山・秋葉 電話:03-3239-1121 FAX:03-5157-9225



インターネットからライブ配信の受講ができます(無料)  
お申込みいただいた方にはID、パスワード、接続先アドレス、視聴方法、事前テスト方法などをご連絡します。